

2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月2日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東
 コード番号 6734 URL <http://www.newtech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 博文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888
 四半期報告書提出予定日 2019年10月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	1,443	1.5	138	26.9	142	27.2	100	33.1
2019年2月期第2四半期	1,422	20.4	109	50.8	111	55.4	75	63.7

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 100百万円 (32.8%) 2019年2月期第2四半期 75百万円 (60.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	52.67	-
2019年2月期第2四半期	39.56	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第2四半期	2,815	1,484	52.7	774.60
2019年2月期	2,840	1,422	50.1	742.00

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 1,484百万円 2019年2月期 1,422百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る財政状態については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2020年2月期	-	0.00	-	-	-
2020年2月期（予想）	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,150	11.4	216	3.1	211	0.0	152	2.7	79.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期2Q	2,081,000株	2019年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	164,195株	2019年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期2Q	1,916,805株	2019年2月期2Q	1,916,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や米国の金利引き下げによる円高傾向など世界経済の不透明感が強まる中で先行不明瞭な状況ではありますが、国内IT設備投資需要に大きなマイナスの影響が及ぶことはなく、研究機関や学校関連をはじめとして投資意欲は継続しております。特にAI技術を取り入れた設備投資が、新たな需要として今後に大きな期待を持たれております。

このような環境の下、当社では監視カメラ向けやリッチコンテンツ向けのストレージが好調であったこと、大容量(8~10TB、HDD搭載)NAS製品の標準採用獲得等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,443,561千円(前年同期比1.5%増)と堅調に推移しました。製品売上に関しては、OEM向けの製品(ミラー製品、新モデル小型NAS製品等)の出荷は422,491千円(前年同期比17.7%減)と新モデル小型NASの切り替え途上で苦戦しましたが、主力製品のRAID及びNASの販売は好調で723,291千円(前年同期比11.5%増)の実績を上げたことにより、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は1,142,874千円(前年同期比3.5%増)となりました。また、商品売上は125,313千円(前年同期比20.7%減)、サービス売上は、子会社である株式会社ITストレージサービスの取扱った当社以外の製品の保守契約も加わり、219,808千円(前年同期比37.3%増)となりました。

損益面では、NAS製品販売好調に伴う粗利率向上(3.0ポイント増)により営業利益138,894千円(前年同期比26.9%増)、経常利益142,392千円(前年同期比27.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益100,965千円(前年同期比33.1%増)と大幅増益となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	期別		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		前連結会計年度	
			自 2018年3月1日 至 2018年8月31日		自 2019年3月1日 至 2019年8月31日		自 2018年3月1日 至 2019年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比		
	千円	%	千円	%	千円	%		
ストレージ本体	1,048,343	16.7	1,046,188	△0.2	2,017,172	△0.2		
周辺機器	55,796	15.0	96,685	73.3	136,072	12.7		
製品小計	1,104,140	16.6	1,142,874	3.5	2,153,244	0.5		
商品	158,062	79.7	125,313	△20.7	353,619	26.1		
サービス	160,122	9.3	219,808	37.3	320,975	6.8		
合計	1,422,325	20.4	1,443,561	1.5	2,827,839	3.8		

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較し24,731千円減少し2,815,381千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して33,864千円減少し2,643,607千円となりました。これは主に、現金及び預金243,208千円が減少し、売上債権132,915千円、たな卸資産80,661千円が増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して9,133千円増加し171,774千円となりました。これは主に、工具、器具及び備品10,807千円が増加し、建物1,430千円が減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して55,579千円減少し1,174,871千円となりました。これは主に、仕入債務96,643千円、1年内返済予定の長期借入金24,682千円、その他17,112千円が減少し、未払法人税等10,969千円、預り金4,673千円、前受収益65,039千円が増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して31,652千円減少し155,745千円となりました。これは主に、長期借入金31,694千円が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して62,500千円増加し1,484,765千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益100,965千円の計上に対し、配当金の支払い38,336千円があったことによる利益剰余金62,629千円の増加等によるものであります。自己資本比率は52.7%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ243,208千円減少し1,486,810千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は129,027千円(前年同期は13,378千円の使用)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益142,392千円、減価償却費12,870千円、前受収益の増加65,039千円等であり、主な資金減少要因は、売上債権の増加132,915千円、たな卸資産の増加82,602千円、仕入債務の減少96,643千円、法人税等の支払30,258千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は19,467千円(前年同期は37,394千円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出18,959千円、無形固定資産の取得による支出508千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は94,712千円(前年同期は89,608千円の使用)となりました。これは、長期借入金による収入50,000千円に対し長期借入金の返済による支出106,376千円、配当金の支払額38,336千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の通期連結業績予想につきましては、2019年4月15日付の「2019年2月期 決算短信」の連結業績予想において公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,730,018	1,486,810
受取手形及び売掛金	754,475	887,391
商品及び製品	61,858	41,173
仕掛品	41,820	57,957
原材料	72,853	158,063
前払費用	13,378	8,798
その他	3,207	3,554
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,677,471	2,643,607
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	19,132	17,701
工具、器具及び備品(純額)	26,222	37,029
有形固定資産合計	45,354	54,731
無形固定資産		
5,781	5,751	
投資その他の資産		
投資有価証券	80,935	80,749
繰延税金資産	5,259	5,415
差入保証金	23,767	23,767
長期前払費用	1,543	1,360
投資その他の資産合計	111,505	111,292
固定資産合計	162,641	171,774
資産合計	2,840,113	2,815,381
負債の部		
流動負債		
買掛金	180,232	83,589
1年内返済予定の長期借入金	178,054	153,372
未払金	27,125	29,062
未払法人税等	36,448	47,418
製品保証引当金	22,129	21,614
未払費用	55,990	56,743
前受収益	697,596	762,636
預り金	5,243	9,916
その他	27,631	10,518
流動負債合計	1,230,450	1,174,871
固定負債		
長期借入金	180,971	149,277
資産除去債務	6,426	6,468
固定負債合計	187,397	155,745
負債合計	1,417,848	1,330,616

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	510,925	510,925
利益剰余金	491,682	554,311
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,420,652	1,483,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	1,483
その他の包括利益累計額合計	1,612	1,483
純資産合計	1,422,264	1,484,765
負債純資産合計	2,840,113	2,815,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	1,422,325	1,443,561
売上原価	1,010,824	979,549
売上総利益	411,500	464,011
販売費及び一般管理費	302,008	325,117
営業利益	109,492	138,894
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	1,189	1,923
為替差益	1,546	2,692
助成金収入	1,860	720
その他	803	612
営業外収益合計	5,406	5,955
営業外費用		
支払利息	1,822	1,447
売上債権売却損	910	833
その他	254	176
営業外費用合計	2,987	2,457
経常利益	111,910	142,392
税金等調整前四半期純利益	111,910	142,392
法人税、住民税及び事業税	31,144	41,526
法人税等調整額	4,928	△99
法人税等合計	36,072	41,427
四半期純利益	75,838	100,965
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,838	100,965

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	75,838	100,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	△129
その他の包括利益合計	52	△129
四半期包括利益	75,890	100,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,890	100,836
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	111,910	142,392
減価償却費	8,604	12,870
受取利息及び受取配当金	△1,196	△1,931
支払利息	1,822	1,447
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,456	△515
売上債権の増減額 (△は増加)	9,136	△132,915
有形固定資産除却損	1,134	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△40,649	△82,602
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,535	△96,643
前受収益の増減額 (△は減少)	42,397	65,039
その他の資産の増減額 (△は増加)	△14,294	4,379
その他の負債の増減額 (△は減少)	△31,273	△10,953
小計	40,513	△99,429
利息及び配当金の受取額	1,196	1,968
利息の支払額	△2,244	△1,307
法人税等の支払額	△52,844	△30,258
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,378	△129,027
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△30,000	—
有形固定資産の取得による支出	△7,394	△18,959
無形固定資産の取得による支出	—	△508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,394	△19,467
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△151,313	△106,376
配当金の支払額	△38,295	△38,336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,608	△94,712
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△140,382	△243,208
現金及び現金同等物の期首残高	1,568,252	1,730,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,427,870	1,486,810

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。